

経団連災害復興特別委員会の 最近の活動

2024年3月26日
一般社団法人 日本経済団体連合会

I. 宮城県視察 概要

1. 目的

被災地の現状や課題を把握し、今後の効果的な復興支援のあり方や防災に向けた取り組みを検討する。

2. 日程・訪問地

2023年5月23日～24日

宮城県（気仙沼市・南三陸町、石巻市、東松島市、仙台市）

3. 参加者

冨田 哲郎	審議員会議長／災害復興特別委員長
篠原 弘道	副会長
遠藤 信博	副会長
武内 紀子	審議員会副議長
長谷川知子	常務理事

ほか 計14名

I. 被災地視察 主な訪問・懇談先①

1) 気仙沼線BRT

- 東日本大震災で大きな被害を受けた気仙沼線の代行輸送として運行が開始されたバス高速輸送システム「BRT」を体験。
- 鉄道敷を転換したバス専用道と一般道の併用や沿線の復興状況に合わせたルート設定など、地域の実情にあわせた復興が進展。



2) 齋藤石巻市長他との懇談会

- ハード面の復興事業は昨年度で完結し、復興に向けて着実に進捗。
- 一方、観光振興や産業の再生、被災者の心のケアなど、真の復興に向けては、まだ残されている課題を認識。



I. 被災地視察 主な訪問・懇談先②

3) 航空自衛隊松島基地

- 松島基地自体も甚大な被害を受けながらも、救援物資の輸送拠点として尽力した当時の状況を伺うとともに、ブルーインパルスBlue Impulseの飛行訓練も見学。
- 東北地域の災害対処拠点としての基地の役割を認識。



4) 東松島市震災復興伝承館

- 東松島市の被災状況等について、渥美市長より、当時の映像や写真等を基に説明を聴取。
- 当時の記憶と教訓を後世に継承し、災害への備えにつなげていく「風化防止」の重要性を再認識。



I. 被災地視察 主な訪問・懇談先③

5) 杜の都バイオマス発電所

- 蒲生地区に建設中のバイオマス発電所建設現場を視察。
- 震災跡地の事業者誘致、産業再生の現状を認識。



6) JRフルーツパーク仙台あらはま

- 集団移転跡地に設立された体験型観光農園を視察。
- 新しい農業技術の実装、観光振興に向けた取組みなどを体感。



Ⅱ. 被災地産品・日本の水産品の応援消費促進にかかる周知

- ALPS処理水の放出を契機に、中国等が原産地を日本とする水産品の輸入を全面的に停止するなど、日本の水産業は深刻な事態に直面。
- 政府は5本柱の政策パッケージを策定し、全国の水産業への支援を実施。

令和5年9月4日
農林水産省、経済産業省、
復興庁、外務省

「水産業を守る」政策パッケージ
総額1007億円【300億円基金、500億円基金、予備費207億円】

- ALPS処理水の海洋放出以降の一部の国・地域の輸入規制強化等を踏まえ、科学的根拠に基づかない措置の即時撤廃を求めていくとともに、全国の水産業支援に万全を期すべく、既に用意した800億円の基金による支援や東電による賠償に加え、特定国・地域依存を分散するための緊急支援事業を創設（3、4①②）する。
- 具体的に、以下の5本柱の政策パッケージを策定し、早急に実行に移すとともに、必要に応じて機動的に予算の確保を行い、全国の水産業支援に万全を期す。

<p>1. 国内消費拡大・生産持続対策</p> <p>①国内消費拡大に向けた国民運動の展開（ふるさと納税の活用等）</p> <p>②産地段階における一時買取・保管や漁業者団体・加工/流通業者等による販路拡大等への支援（300億円基金の活用）</p> <p>③国内生産持続対策（相談窓口の設置、漁業者・加工/流通業者等への資金繰り支援、出荷できない養殖水産物の出荷調整への支援、新たな魚種開拓等支援、燃油コスト削減取組支援）（300億円基金、500億円基金の活用等）</p> <p>3. 輸出先の転換対策</p> <p>①輸出減が顕著な品目（はたて等）の一時買取・保管支援や海外も含めた新規の販路開拓を支援【予備費】</p> <p>②ビジネスマッチングや、飲食店・ホテル等による海外市場開拓、ブランディング支援【予備費】等</p> <p>5. 迅速かつ丁寧な賠償</p> <p>一部の国・地域の措置を受け輸出に係る被害が生じた国内事業者には、東京電力が丁寧に賠償を実行（注）今回の予備費による措置は、単年度事業として対応。</p>	<p>2. 風評影響に対する内外での対応</p> <p>①一部の国・地域の科学的根拠に基づかない措置の即時撤廃の働きかけ</p> <p>②国内外に向けた科学的根拠に基づく透明性の高い情報発信、誤情報・偽情報への対応強化</p> <p>③販売促進・消費拡大に向けた働きかけやイベント実施、観光需要創出、小売業界の取引継続に向けた環境整備等</p> <p>4. 国内加工体制の強化対策</p> <p>①既存の加工場のフル活用に向けた人材活用等の支援【予備費】</p> <p>②国内の加工能力強化に向けた、加工/流通業者が行う機器の導入等の支援【予備費】</p> <p>③輸出先国等が定めるHACCP等の要件に適合する施設や機器の整備や認定手続を支援（既存予算の活用）</p>
---	---

- 経団連は全会員企業に対し、水産品の応援消費として、社員食堂や社内外の各種会合等において日本の水産品の活用を要請。
- とりわけ三陸・常磐ものの消費拡大にむけ、「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」への登録を要請。

2023年9月4日

一般社団法人 日本経団連団体連合会
会長 十倉 雅和

「日本の水産品に対する応援消費」へのご協力をお願いします。

経団連 専任より経団連の活動にご協力頂戴申し上げます。
さて、8月24日のALPS処理水の放出を契機に、中国等の産地を日本とする水産品の輸入を全面的に停止するなど、日本の水産業は深刻な事態に直面しております。

経団連では、これまでも「災害復興特別委員会」を中心に、東日本大震災の被災地の復興や福島第一原発の廃炉に向けて、風評の払拭に向けた周知、地元産品の消費拡大や産地振興に取り組んでまいりました。それに加え、このたびの輸入停止措置は、極めて遺憾であります。

政府には、外交努力を通じて、こうした事態の早期解決を期待しております。同時に、産業界からも、大きな打撃を受けている日本の水産業を支援するため、全会員企業に対し、日本の水産品への応援消費として、社員食堂や社内外の各種会合等において積極的に日本の水産品を消費していただきたく、ご協力をお願いいたします。

また、とりわけ三陸・常磐もの（岩手県、宮城県、福島県、茨城県の水産品等）につきましては、その魅力を発信し、消費を拡大するため、政府が、関係機関、自治体、企業から広く参加を募り、売り手と買い手をマッチングする枠組み「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」を推進しております。下記のウェブサイトをご参照の上、ご関係者等への周知の場から同ネットワークへの登録をご検討いただけます。

敬 具

記

1. 「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」ウェブサイト
<https://31-net.jp/>
※ 同ネットワークへの参加は、以下の登録フォームよりお申し込みください。
<https://31-net.jp/form/31netnewspublic/31netnewspub/>

【「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」に関するお問い合わせ先】
「魅力発見！三陸・常磐ものネットワーク」事務局事務局
E-mail: info@31-net.jp
【本ご案内に関するお問い合わせ先】
経団連ソーシャル・コミュニケーション部
E-mail: fukuko@jidanren.or.jp

以上

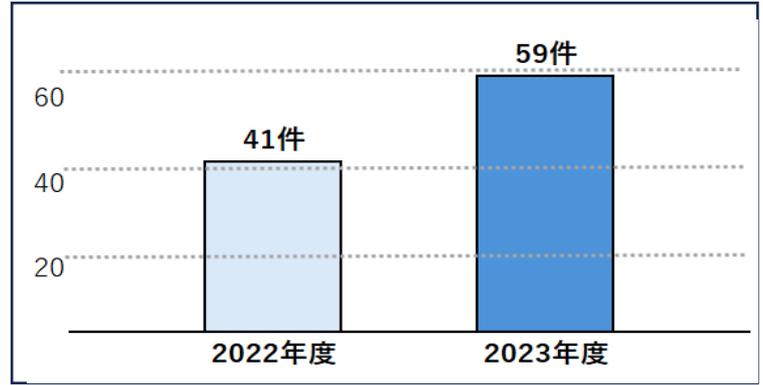


Ⅲ. 東北復興応援フェスタ2023

- 東北製品の消費拡大や観光振興等を目的に、会員企業・団体が開催する東北関連イベント等を一元発信（23年9月～24年3月）



● イベント掲載数（2024年2月末時点）



● 掲載内容例

- 社員食堂での東北産品活用
- 東北特産品を販売するマルシェの開催
- 東北応援ツアー・復興ツーリズム
- 東北での各種イベント 等

買って応援！ 買おう！東北～地産品応援サイト～

旅して応援！ Base! TOHOKU さあ、豊かさの最前線へ

イベント 絞り込み検索

一般公開イベント 社内限定イベント イベント一覧 開催月から探す

キマエ、はじまる。さんど
ミニかまくらまつり

17日(土) 15:00～20:00 秋田駅西口駅前(芝230)

ミニかまくら出陣 参加費 17,000～20,000 参加費 17,000～

AKITAの冬限定イベント

一般公開イベント

ミニかまくらまつり

開催日：2024年2月17日(土) 15時00分から20時00分まで

場所：秋田駅西口駅前広場（芝生広場）※雨天・積雪量等により、中止または内容が変更となる場合があります。

東北復興応援フェスタ

1月25日(木)開催 8定食 800円

郷土産品の内肉・福島産品の肉巻

てりやきチキン丼

福島産品の肉巻

白菜のわさびマヨサラダ

社内限定イベント

東北復興応援フェスタ 東北食材の「てりやきチキン丼」定食

開催日：2024年1月25日(木)

場所：日本郵政グループ本社ビル

東北復興応援フェスタ

日本初！無人駅舎を活用した顔造りを常設小高駅に開業

一般公開イベント

日本初！無人駅舎を活用した顔造りを常設小高駅に開業

開催日：開催日：2024年2月9日(金)

場所：常陸小高駅 駅舎内

「三陸産MIXカツ」

12月14日(木)

社内限定イベント

がんばろう東北！食べて東北を応援しましょう！2023

開催日：2023年12月14日(木) 月1回を予定

場所：日本郵政株式会社福島支店 及び 株式会社LEOC